

秋の遠足 (2024.10.19)

恒例の秋の遠足が10月19日(土)に行われました。

- ◎**中1**は約9キロを歩いて平川動物公園へ行く予定でしたが、出発直前に大雨になり、やむなく学校に残りました。学年を二つに分けて、片方は体育館でフットサルやバドミントンを楽しみ、もう片方は視聴覚室で映画を観ました。終わるとスポーツ組と映画組を入れ替え、その後教室でお弁当やおやつをいただいて解散しました。歩けなかったのは残念ですが、思い切り体を動かして楽しいひとときを過ごせました。
- ◎**中2**はバスで、南九州市知覧町にある知覧特攻平和会館と、南さつま市にある吹上浜海浜公園を回る予定でしたが、雨のため海浜公園には寄らないことにして、その分長く特攻平和会館に滞在しました。語り部のお話に耳を傾け、それぞれに戦争や平和について思いをめぐらせました。見学が終わった頃には晴れてきたので、記念館の前で集合写真を撮り、学校に戻りました。
- ◎**中3**は修学旅行を終えたばかりというタイミングですので、例年秋の遠足はなく、学校で模擬試験を受けました。
- ◎**高1**は霧島連山の一つ、高千穂峰に登りました。九州自動車道で溝部インターまで行き、そこから山を目指します。途中はかなりの降雨で登山が危ぶまれましたが、登山口である高千穂河原に着くと雨は上がり、予定通り登ることができました。林を抜けガレ場をよじ登り、火口の縁を歩いて最後の急斜面に挑むという、変化に富んだコースです。途中少し雨が降りましたが、登頂はできました。ガスが濃くて眺望がきかなかったのは残念ですが、生徒たちは十分に達成感を味わうことができました。
- ◎**高2**は開聞岳を目指しましたが、現地に着くと大雨で登山を断念しました。開聞岳は学校から約40キロ南、霧島連山は学校から約50～60キロ北東に位置し、北の霧島は登山できましたが南の開聞岳はできませんでした。登山の代わりに指宿市にある歴史博物館「Cocoolはしむれ」を見学し、近くの「なのはな館」で昼食を摂って帰校しました。
- ◎**高3**は霧島連山の最高峰、韓国岳に登りました。えびの高原の登山口から山頂を目指します。こちらも高1同様、えびの高原に着くと雨が上がり登山ができました。山頂はガスが濃く、こちらも眺望を楽しむには至りませんでした。「山の頂上で大学の頂上を極める」と、東大の青本をわざわざ頂上まで持ってきた人もいました。本校特有の「毎年山ばかりの遠足」もこれにておしまいです。それをクリアできて満足した生徒も多かったようです。下山後には、えびの高原の足湯で疲れを癒やす生徒も見られました。



中2 知覧特攻平和会館前にて記念撮影。



上2枚 高1 高千穂峰登山のガレ場
左 高1 高千穂峰山頂にて



以下高3
右 韓国岳登山道にて
左 韓国岳頂上から大学の頂上へ？
下左 韓国岳山頂にて
下右 下山後、えびの高原の足湯でほっと一息

